様式1の3

(＿＿＿＿＿年＿＿月) 夜 間 看 護 職 員 配 置 状 況

		1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		13		14		15		16		17		18		19		20		21		22		23		24		25		26		27		28		29		30		31	
病棟名		深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜	深夜	準夜
( ) 病棟	入院対象者数																																																													
	看護師数																																																												
( ) 病棟	入院対象者数																																																												
	看護師数																																																												
( ) 病棟	入院対象者数																																																												
	看護職員数																																																												
( ) 病棟	入院対象者数																																																												
	看護師数																																																												
( ) 病棟	入院対象者数																																																												
	看護師数																																																												
合計	①入院対象者数																																																												
	②看護師数																																																												
	①／②																																																												

[記載上の注意]

1 「準夜」は16時から24時まで、「深夜」は0時から8時までを示すこととし、月の初日の0時から末日の24時までの夜勤配置が確認できるように作成すること。

2 入院対象者数については、各勤務帯の最大の入院対象者数を記載すること。

3 看護師については、各勤務帯の勤務者数を記載し、遅刻・早退・他部署勤務があった場合は、当該病棟に勤務しなかった時間を別紙等でわかるように添付すること。

4 各病棟の記載欄は、病棟数に応じて適宜追加すること。

5 「①／②」については、小数第1位を切り上げること(小数第1位までの数、例:12.34 →12.4)。

6 2交替、3交替以外の交替勤務を行っている場合は、各勤務帯の従事者と看護職員数がわかるように様式を変更すること。

7 勤務帯ごとの患者数と看護職員数がわかる様式を別に作成している場合は、この様式に替えて提出しても差し支えないこと。